



# しながわがくげい



令和5年度 2月号

品川学藝幼稚園

園長 関 幸 治

## 【もう2月】

気が付けばもう1月も終わり、2月になりました。園では次の学年に向けた準備と季節に合った遊びをしています。

ばら組では、平仮名学習の導入が始まりました。平仮名一文字のカードを使い、それが入った言葉に貼っていく学習です。どの子ども担任の指導を受けながら、間違いなく貼ることができていました。語彙を増やしながら書く活動につなげていきます。正月遊びでは、福笑いをやっていました。目隠しをしている子が周りの友達から目や鼻を受け取り、顔に置いていきます。うまくできては笑い、変になっても笑い、子どもたちの笑い声に包まれた福笑いでした。

まつ組は宮前小学校で授業交流をしました。宮前小学校の2年生の子どもたちが2学期の初めから準備をしてくれた遊びを体験しました。工夫された遊びを体験し、自分たちも作ってみたいと思った子どもたちも多くいたと思います。2年生の中には卒園生もいて、説明してくれる様子を見て成長を感じました。子どもたちもあと2カ月後には、タブレットを片手に、小学校の校内を歩き回っていることでしょうか。入学に向けてよい体験となりました。

すみれ組では節分の準備が始まりました。豆まきに使う鬼のお面の作成です。眉毛の置き方で優しい顔にも怖い顔にもなります。口も下がるか上がるかで表情が全く違ってきます。子どもたちは「どうしよう。」「みんなと違って口を下に向けちゃった。」などと言いながら糊で接着していました。豆まきにはいろいろな表情の鬼が登場することでしょう。どんな節分の豆まきになるのでしょうか、楽しみです。4月の入園時から比べるとはさみの使い方も上手にすみれ組の子どもたち、ほかの作業も丁寧にできるようになりました。



## 本格的でした・・・

1月25日(木)、家庭教育学級主催でお餅つきを行いました。前日は風も強く寒い一日でしたが、当日は風もなく絶好の餅つき日和になりました。例年まつ組だけが行っていた餅つきですが、今回は全園児でやることにしました。家庭教育学級担当の方が用意して下さったふかしたもち米3升を臼に入れ、つぶすことから始めました。つぶしたもち米を2つに分け、大小の臼に入れました。大きい臼はまつ組・ばら組用、小さい臼はすみれ組用です。一緒について



くださったのは高等学校の松本副校長先生です。子どもたちは2回ついて写真撮影、そしてもう一回、回数は少なかったですが大きな掛け声が出ていました。つきあがったお餅は大きく丸めて各部屋へ、子どもたちは指で触り、自分たちでついたおもちの感触を味わっていました。家庭教育学級担当の皆様方、計画から準備、当日と大変だったと思います。ありがとうございました。



## 指導のねらい

### すみれ組

○友達と一緒に体を動かすことや、なりたい役になって遊ぶことを楽しむ。

### ばら組

○いろいろな遊びに、自分から取り組んだり挑戦したりすることを楽しむ。

### まつ組

○友達同士のつながりを深め、互いに認め合いながら共通の目的をもって活動する。



## 講師による指導（2月）

### 器楽指導

渡辺 正明先生 ばら組

### 英語指導

ジェマ ヘムス先生 ばら組 まつ組

### 体育指導

櫻井 由香先生 ばら組 すみれ組



## ○お知らせ

### 「ハーモニカ演奏会」のご案内

1月号でもお知らせしましたが、演奏会のご案内です。

1 期 日 令和6年2月14日（水） 10時開演

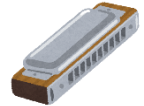
2 場 所 大ホール

3 演 奏 ハーモニカ奏者 寺澤ひろみ先生

当日は、園児たちとのハーモニカ合同演奏も予定しています。どのような演奏会になるか今から楽しみです。

せっかくの機会ですので、皆様お誘いの上お越しいただければと思います。

なお、写真撮影、録画、録音はできませんのでご協力ください。



## しながわがけい 二十四節気・七十二候…如月(きさらぎ)…

二十四節気は半月ごとの季節の変化を示しています。これを約5日おきに分けて気象の動きや動植物の変化を知らせるのが七十二候(しちじゅうにこう)といひます。

**立春(4日)**…この日から暦の上では春になります。立春を過ぎてから初めて吹く強い風が「春一番」です。

東風解凍(はるかぜこおいをとく)春の風が川や湖の氷を溶かし始める頃「東風(こち)」は春風のこと。

黄鶯睨皖(うぐいすなく)山里で鶯が鳴き始める頃 鶯は「春告鳥」はるつげといとも呼ばれます。

魚上氷(うおこおいをいずる)水がぬるみ、割れた氷の間から魚が飛び跳ねる頃

**雨水(19日)**…雪が雨と変わり、積もった雪も溶け出すという意味です。

土脉潤起(つちのしょううるおいおこる)雨が降り、大地が潤い始める頃

霞始靄(かすみはじめてたなびく)春霞がたなびき始める頃

草木萌動(そうもくめばえいずる)草木が芽吹き始める頃



暦の上では春といっても、まだまだ寒い日が続きます。でも、園庭に差し込む日の光は何となく力が強くなった気がします。ピオトーフのめだかも元気です。